

当社金沢支社および中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋金沢支店の新型コロナウイルス感染状況について(最終報)

当社金沢支社(金沢市)および中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社(名古屋市中区)の金沢支店(金沢市)では4月23日以降、新たに新型コロナウイルスのPCR検査で「陽性」が確認された者はなく、本日5月15日(金)に、「陽性」確認者との接触から2週間以上が経過し体調不良が認められない自宅待機者1名の待機を解除したことをもって、すべての自宅待機が解除されましたので、お知らせします。

■当社グループ内でのこれまでの感染者状況

		感染者	自宅待機者(最大)	備考
中日本高速道路(株)	金沢支社	2名	47名	
中日本 ハイウェイ・エンジニアリング 名古屋(株)	金沢支店	17名	53名	オフィスの 閉鎖を実施
	金沢統括事務所			
	福井道路事務所	2名	45名	
	富山道路事務所	1名	47名	
合計		22名	192名	

■感染拡大防止の取り組みについて

4月上旬から、当社およびグループ会社の社員や協力社員の間で、多数の新型コロナウイルス感染者が発生し、金沢市内だけでなく、異動先となる福井、富山の職場でも感染者が判明するなど、重要インフラを維持管理する使命を担っている当社グループ内で感染者を発生させてしまったことを重く受け止めるとともに、北陸地域をはじめ多くの関係者の皆さまに大変なご心配とご迷惑をおかけしましたことを、改めてお詫び申し上げます。

当社グループでは、1月末に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置するとともに、2月には「不要不急の出張や集合会議の自粛」や「テレワーク勤務体制の活用」など、社員が人と接触する機会をできるだけ少なくするなどの感染予防対策に取り組んできておりましたが、今回の集団感染事案を踏まえ、4月8日に当社グループ CEO 宮池克人から「新型コロナウイルス感染症拡大防止に関するお願い」を発出し、あらためて感染拡大の防止に資する行動の徹底を周知し、グループ全体で感染拡大の防止に取り組んでおります。

引き続き、当社グループをあげて、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に取り組んでまいりますとともに、地域のみなさまから信頼いただける会社となりますよう、努力してまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。